

# Press Release



**TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.**

2026年4月30日

各位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 春日井 博  
東京都中央区日本橋二丁目5番1号  
証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

## 2026年3月期通期連結業績と前期実績との差異に関するお知らせ

2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績につき、前期実績との差異に関しまして下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 2026年3月期通期連結業績と前期実績との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期連結実績(A) (2025年3月期)	百万円 86,328	百万円 11,739	百万円 15,120	百万円 11,048	円 銭 44.08
当期連結実績(B) (2026年3月期)	97,716	14,815	20,492	16,569	65.82
増減額(B-A)	11,388	3,075	5,371	5,521	
増減率(%) (B-A) ÷ (A)	13.2	26.2	35.5	50.0	

### 2. 2026年3月期通期連結業績と前期実績との差異

2025年7月以降の米国経済の堅調な推移や日米関税合意等もあり、日米株式市場は株価上昇局面をたどり、お客さまの投資意欲が高まると同時に、中核証券子会社である東海東京証券においてはお客様の金融資産状況に応じたポートフォリオ運用の考え方に基づく提案活動を積極的に推進するなど、お客様の満足度向上に資する取り組みを、継続的に行っております。また、海外運用子会社が運営する投資ポートフォリオから高い収益を上げたこともグループ業績に貢献しました。

こうした環境の中、当連結会計年度の営業収益は13.2%増加（前年同期増減率、以下において同じ。）し977億16百万円、営業利益は26.2%増加し148億15百万円、経常利益は35.5%増加し204億92百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は50.0%増加し165億69百万円となりました。

詳細につきましては、本日公表の「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上

本件に関するお問い合わせは、コーポレートコミュニケーション部 03-3517-8618 までお願いいたします。